

第2回ブロック代表理事会議レポート

Block Representative Director Meeting Report

(BRMレポート)

これからの全国大会について協議中！ 率直なご意見をブロック代表理事までお寄せください

各ブロックのユ協代表として選出されたブロック代表理事による協議の場「ブロック代表理事会議」。10月9日（木）にオンラインで開催した第2回BRMでは、第1回に引き続き、2030年以降の全国大会の方針策定に向け、全国大会の在り方やブロック内での情報共有の進め方について話し合いました。

今後は、各ブロック代表理事を中心にブロック内での意見集約を進めていく予定です。皆さまの率直なご意見をぜひご所属のブロック代表理事までお寄せください！

第2回会議のポイント

前回方針決定の振り返り &現状の課題を把握

「主管の引き受け手がいない」という危機的状況の中、全国大会は「原則1日開催、主管のブロック輪番制」が2018年総会で決定されました。輪番制導入後5年が経過した現状の課題などについて、事務局から報告を行いました。

誰のため？何のため？ 全国大会の意義・目的を議論

全国大会の良い点は「会員同士の交流・意見交換」という意見が多数出た一方、「内容がセレモニー的・受動的で参加意義が希薄」なことが課題としてあがりました。「交流」の先に何をを目指すのか、ユネスコ活動の原点は何なのか、全国大会の意義・目的を改めて話し合いました。

中部西ブロックの取組を紹介 （「中部西ブロック連絡協議会」）

ブロック内の交流促進を目的に、ブロック代表理事と日本ユネスコ国内委員を世話人とする協議の場「中部西ブロック連絡協議会」を2022年に始動。オンライン活用し年複数回開催、ブロック内の連携強化につながっていることが、平井理事より報告されました。

【ブロック代表理事会議 構成メンバー】

鈴木理事長

旭川ユ協

林会長（北海道）

仙台ユ協

高橋会長（東北）

群馬県ユ連

岸会長（関東）★部会長

都ユ連

永野会長（東京）

鎌倉ユ協

伊東理事（中部東）

岐阜県ユ協

平井会長（中部西）

芦屋ユ協

山中会長（近畿）

津山ユ協

鈴木会長（中国）★副部会長

松山ユ協

土居会長（四国）

久留米ユ協

白石会長（九州）

日ユ協連事務局（運営）

目指すのは

参加者が主体の全国大会

今回は、懸案事項である2030年以降の全国大会について、「意義・目的」に絞って各理事から活発で熱い意見が出されました。「参加者が自分も参加していると実感する大会運営」が必要という点でほぼ意見が一致できました。



中国ブロック代表
鈴木理事（副部会長）
（津山ユネスコ協会 会長）

次回（第3回BRM）の開催は12月下旬を予定しています。

ご意見・ご質問については、各ブロック代表理事までお気軽にお寄せください！



林
（北海道）



高橋
（東北）



岸
（関東）



永野
（関東）



伊東
（中部東）



平井
（中部西）



山中
（近畿）



鈴木
（中国）



土居
（四国）



白石
（九州）



公益社団法人

日本ユネスコ協会連盟